



西海市

議会 だより

No.72 2024年2月5日発行

おもな内容

令和5年第4回市議会定例会…	P 2 ～P 3
└ 常任委員会審査報告…	P 4 ～P 5
└ 一般質問 ……………	P 6 ～P12
市民と議会のつどい ……………	P13
市民の声 ……………	P14
読者の声……………	P15
市議会クイズ、編集後記……………	P16



「初日の出と大村湾」
撮影：岩永 安二氏（西彼町）

本誌に写真を掲載しませんか？

表紙に掲載する写真の公募を行っています。詳しくは西海市ウェブサイトをご覧ください、議会事務局までお問合せください。
また、スマートフォンなどでQRコードを読み取ると入力フォームが開き応募ができます。



こちらから応募できます

令和5年第4回市議会定例会

会期：令和5年12月1日～12月15日(15日間)

定例会の概要

第4回定例会では、議案23件（報告4件、諮問1件含む）、発委1件が提出されました。

各常任委員会に付託された18議案（条例案・補正予算案・その他議案）は各常任委員会において、慎重に審査されました。（4、5ページ参照）

各常任委員会の付託内訳

総務文教常任委員会：4件
産業建設常任委員会：6件
厚生常任委員会：6件
予算決算常任委員会：2件

西海市議会委員会条例の一部を改正する条例を制定

発委により提出された「西海市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について」は原案のとおり、可決されました。

令和5年4月1日付けの組織改編により、新たに「定住まちづくり推進室」が設置されたことから所管する委員会を総務文教常任委員会にするため所要の改正を行いました。

閉会中の継続調査は、総務文教常任委員会から「不登校対策について」の申出があり、決定されました。

《会期日程》

12月1日

開会

会議録署名議員の指名

会期の決定

諸報告

議案上程・提案理由説明

12月5日

一般質問（4人）

12月6日

一般質問（4人）

12月7日

一般質問（3人）

12月8日

委員会付託

委員会審査

（総務文教・産業建設・厚生）

12月12日

予算決算常任委員会

12月15日

委員長報告

委員長報告に対する質疑

討論・採決

閉会



令和5年第4回市議会定例会で審議した案件及び結果

議案等番号	件 名	付託委員会等	議決の結果
報告第19号	市有地の樹木伐採作業時における物損事故に係る損害賠償の額を定め、和解することについての専決処分の報告について	本 会 議	報告済み
報告第20号	市有地の樹木伐採作業時における物損事故に係る損害賠償の額を定め、和解することについての専決処分の報告について	本 会 議	報告済み
報告第21号	西海市多目的船舶の事故に係る損害賠償の額を定め、和解することについての専決処分の報告について	本 会 議	報告済み
報告第22号	崎戸総合支所公用車の事故に係る損害賠償の額を定め、和解することについての専決処分の報告について	本 会 議	報告済み
諮問第6号	人権擁護委員の候補者の推薦について	本 会 議	支障なし
発委第2号	西海市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	本 会 議	原案可決
議案第67号	西海市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	原案可決
議案第68号	西海市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	総務文教	原案可決
議案第69号	西海市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	原案可決
議案第70号	佐世保市及び西海市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結に関する協議について	総務文教	原案可決
議案第71号	農林緑推進課公用車の事故に係る損害賠償の額を定め、和解することについて	産業建設	原案可決
議案第72号	西海市鳥崎釣船係留施設の指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
議案第73号	西海市大瀬戸やすらぎ交流拠点施設の指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
議案第74号	西海市崎戸さんさん元気らんの指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
議案第75号	西海市立大島児童発達支援館の指定管理者の指定について	厚 生	原案可決
議案第76号	西海市療育支援相談センターの指定管理者の指定について	厚 生	原案可決
議案第77号	西海市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	厚 生	原案可決
議案第78号	西海市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	厚 生	原案可決
議案第79号	令和5年度西海市一般会計補正予算（第3号）	予算決算	原案可決
議案第80号	令和5年度西海市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	厚 生	原案可決
議案第81号	令和5年度西海市介護保険特別会計補正予算（第2号）	厚 生	原案可決
議案第82号	令和5年度西海市水道事業会計補正予算（第3号）	産業建設	原案可決
議案第83号	令和5年度西海市下水道事業会計補正予算（第1号）	産業建設	原案可決
議案第84号	令和5年度西海市一般会計補正予算（第4号）	予算決算	原案可決

総務文教常任委員会

審査案件

条例案 3件
その他の議案 1件

議案第67号 西海市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について
原案可決

本条例については、マイナンバー法の改正により、社会保障制度、税制、災害対策以外の行政分野において利用の促進を図るもの。

質疑 マイナンバーカード取得の有無による行政手続の影響はないのか。

答弁 マイナンバー自体は、国民一人一人に付番されており、カードを所持していないことによって、手続きができないということはない。



議案第70号 佐世保市及び西海市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結に関する協議について
原案可決

連携事業の見直しにより、当該連携協約を変更することについて、佐世保市と協議することに関し、議会の議決を求めるもの。

質疑 スポーツ施設相互利用検討事業について、本市を除いて松浦市と有田町しか参加していないが、もし、他の自治体が、市の施設を利用しに来た場合、市民が使えなくなるような事態が起きるのではないか。

答弁 市において、連携することとが有益になるという視点で検討してきた。連携が市にとって、メリットになるように検証しながら、進めていきたい。



産業建設常任委員会

審査件数

補正予算案 2件
その他議案 4件

議案第71号 農林緑推進課公用車の事故に係る損害賠償の額を定め、和解することについて
原案可決

質疑 西海市役所第3別館駐車場で起きた対物事故において、事故を防ぐため、今後は車両間に停止線を引くことはできないか。

答弁 停止線を引くようにする。

議案第72号 西海市鳥崎釣船係留施設の指定管理者の指定について
原案可決

質疑 概ね13年おきにアンカーチェーンの取替補修を行っており、次は令和9年頃になるが、今後のアンカーチェーン取替補修について伺う。

答弁 老朽化が進んでおり、来年度にチェーンの張替えのための予算要求を行っている。

議案第73号 西海市大瀬戸やすらぎ交流拠点施設の指定管理者の指定について
原案可決

質疑 今後の利用料金について伺う。

答弁 指定管理者の運営方針のもと、利用客の状況により値上げ

するかどうかの検討を行う。



西海市大瀬戸やすらぎ交流拠点（音浴博物館）

議案第74号 西海市崎戸さん元気らんの指定管理者の指定について
原案可決

質疑 営業やプロモーションは指定管理者が実施するのか伺う。

答弁 市がサポートしながら指定管理者に率先して行ってもらう。



崎戸さん元気らんど
子ども達がおもしろ自転車を楽しむ様子

厚生常任委員会

審査件数

条例案	2件
補正予算案	2件
その他の議案	2件

議案第75号 西海市立大島児童発達支援館の指定管理者の指定について

原案可決

現在、社会福祉法人三恵会に業務委託している西海市立大島児童発達支援館を同法人に令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間指定管理として指定するため、議会の議決を求めるもの。

議案第76号 西海市療育支援相談センターの指定管理の指定について

原案可決

令和6年3月31日に西海市療育支援相談センターの指定期間が終了することから、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間社会福祉法人三恵会を指定管理者として指定するため、議会の議決を求めるもの。



議案第80号 令和5年度西海市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

原案可決

事業勘定に528万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額を39億4292万6000円とし、直営診療施設勘定では、34万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億9001万1000円とするもの。

議案第81号 令和5年度西海市介護保険特別会計補正予算（第2号）

原案可決

保険事業勘定に1884万円を追加し、歳入歳出予算の総額を38億1629万9000円とし、介護サービス事業勘定では、予算の総額に増減はなく、歳入歳出予算の総額を1798万1000円とするもの。



予算決算常任委員会

審査件数

補正予算案 2件

議案第79号 令和5年西海市一般会計補正予算（第3号）について

原案可決

既存の予算に4億3160万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額を230億107万6000円とするもの。

質疑 国有提供施設等所在市町村助成交付金が前年度より減少している要因は。

答弁 地価の下落や建物工作物の減価償却等による価格改定により、固定資産税相当額が減少していることが要因と考えられる。

質疑 売却予定の旧崎戸町温水プール施設の敷地の一部を運送事業者と建設業者に貸し付けているが、今後どのように対応する考えか。

答弁 運送事業者とは近隣の代替地への移転に向けて協議を行っている。また、建設事業者は継続賃借の意向があるため売却後の譲受人と賃貸借契約ができるよう調整している。

議案第84号 令和5年西海市一般会計補正予算（第4号）について

原案可決

本年10月27日の降雹により被害を受けた農家及び物価高騰により影響



雹被害を受けたみかん

を受けている住民税非課税世帯などに対し支援等を行うため、既存の予算に3億7466万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額を233億7574万3000円とするもの。

質疑 電害支援対策事業費は、市が把握した被害状況を基に積算したと思うが、想定を上回る被害が判明した場合どのように対応する考えか。

答弁 本市が把握している被害規模に一割程度を上乗せした予算組みとしているが、予算が不足した場合には流用や補正予算等により対応したい。

一般質問

今定例会で一般質問した議員は11人でした。

一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。
スマートフォンなどで読み取ると当日の動画映像がご覧になります。



一般質問とは？



市議会議員が市に対して、事務の執行状況や今後の政策など、みなさんの生活にも関わる市の行財政全般について、疑問点を質したり、所信の表明を求めたりするものです。

西海市では一人60分（答弁、再

質問を含む）の

持ち時間制と

なっています。



一般質問は、「通告制」となっており、議長が定めた期間内に議長に質問の要旨などを文書で通告します。

質問範囲が多岐にわたることから、質問する議員も受ける執行機関も十分な準備期間を設け、充実した政策論議を行うためです。

順番・氏名	質問事項	順番・氏名	質問事項
1. 荒木 吉登 創生会	・市道の整備について ・農地等土羽の整備について ・西彼杵道路建設事業に伴う周辺のまちづくりについて ・市長の職員指導について	7. 瀨瀬 栄子 西海市議会 日本共産党	・ケア労働者の処遇改善と人材確保について ・指定管理者制度の運用について
2. 浅田 直幸 創生会	・消防団格納庫への防犯カメラ設置について ・崎戸海浜公園の整備について ・平島の市営住宅の活用について	8. 片山 智弘 眞凧の風	・西海市内における入浴施設について ・マイナンバーカードの利活用による業務改善について ・E B P Mについて ・消火栓について
3. 平井 満洋 苓粒会	・旧長崎オランダ村Cゾーンについて ・災害対策について ・松島架橋について ・一般廃棄物最終処分場について	9. 田川 正毅 志政会	・ドローン技術を活用したまちづくりの実践について ・「西海市森林・林業成長産業化戦略プラン」の進捗状況と今後の方針について
4. 西川 勝則 創生会	・西海市地域公共交通計画について ・旧崎戸総合支所及び旧西海総合支所の今後の活用について	10. 戸浦 善彦 眞凧の風	・西海市内の小中学校を取り巻く諸課題について ・西海市内の地域集落を取り巻く諸課題について ・西彼杵道路の改善について ・西海市DXの進め方について ・時代に即した新庁舎建設について
5. 打田 清 志政会	・西海市民の生命と財産の安全確保について ・大瀬戸総合運動公園体育館の空調設備整備及びトイレ改修について ・音楽プロモーション事業について	11. 杉山 誠治 創生会	・動物愛護・管理について ・住宅政策について ・アピランスケア用品に対する助成について
6. 百岳 一彦 創生会	・定住・移住政策について		





創生会
あら き よし と
荒木 吉登



市道側溝の清掃作業について

問 本市では、自治会が行う市道の除草作業に対して報償金を交付しているが、除草作業に合わせて道路側溝の堆積物の除去作業に対して報償金が交付できないか伺う。

市長 西海市市民参加の美しいまちづくり事業を活用することで対応できるものと考えている。この事業は、事前の手續が必要となるが、登録団体に、一回の活動当たり5万円を上限として、登録団体が作業を実施するために必要な消耗品や機械借り上げについて支援している。

側溝清掃に対する報償金制度については、ただし、西海市市道除草作業報奨金交付要綱に基づき報告があった活動日に実施した場合、重複した支援に当たするため対象外とする。

農地等土羽の整備について

問 農地等の除草作業は通年4回ほど行われ、特に夏場の除草作業は農家に大きな負担となっている、水

田の畔や農道ののり面などの草刈りに係る負担を軽減するためにセンチピードグラスを用いた雑草抑制に取り組むモデルケースが実施できないか伺う。

市長 センチピードグラスの吹きつけは、コスト面での課題があるが、多面的機能支払い交付金事業や、中山間地域直接支払交付金事業による地域の活動組織の取組として、交付対象になることから、効果を検証した上で地域の普及を図るなど農作業の省力化の推進に努め、市においてもセンチピードグラスを用いた雑草抑制の取組については、今後、市管理の農道等での実証的な施工を検討していく。

国道206号周辺まちづくりについて

問 西彼南部の国道206号周辺地域の住宅促進に向け、現在どのように取り組んでいるのか伺う。

市長 住宅政策プロジェクトム会議において、西海市住宅政策あり方に関する調査報告書をもとに施策展開エリアや取組の方向性を定め、各事業に取り組んでおり、荒廃地の把握や関係事業者との意見交換を行い、民間による住宅地の整備に向けた取組を進めている。



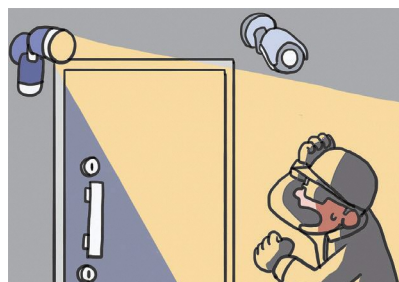
創生会
あさ だ なお ゆ き
浅田 直幸



消防団格納庫への防犯カメラ設置について

問 過去に分団格納庫から燃料等の盗難が発生した事例があり、今後こういった事件が起きないように、抑止力効果も兼ねて防犯カメラを分団格納庫に設置するべきだと思うが、市長の考えを伺う。

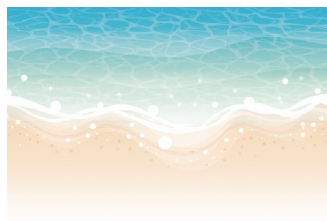
市長 消防団格納庫への防犯カメラの設置は、犯罪抑止や事件事故があった際の解決に有効な手段であることは認識しているが、格納庫入口の鍵を交換する対応をしているので、まずは施錠の徹底により対応したい。具体的には、消防団格納庫の入口、シャッター、勝手口、窓等の施錠を徹底し、退出時に必ず確認すること、侵入、窃盗などの防犯対策、施設管理に努める。



崎戸海浜公園の整備について

問 崎戸海浜公園を元の美しい景観になるように、堆積した砂の除去と浜辺の砂を移動させる工事ができないか伺う。

市長 長崎県と協議を行い、今年度中に階段やスロープなどに堆積している砂は除去作業を実施し、海浜の砂の移動工事については可能な範囲での対応を計画している。



平島の市営住宅の活用について

問 市営住宅の用途を廃止し、市民や旅行者、工事業業者等の宿泊所などとして活用等も視野に入れ、有効活用を検討する必要があると思うが、市長の考えを伺う。

市長 市営住宅の用途廃止に関しては、原則として低所得者の入居を阻害せず、住宅の管理に支障を及ぼさない限り可能である。宿泊事業の運営については、島内外を含めた民間の力が必要不可欠である。

今後は、旅館業法など関係法や規制について研究を重ねつつ、事業の運営については、地域の方々と意見交換を行い、協力しながら、島の実情に沿った活用方法について、協議、研究を行っていく。



会 員 市 長
平井 満洋
ひら い みつひろ



旧長崎オランダ村Cゾーンについて

問 令和5年第3回定例会においてCゾーンに存在する建物21棟、土地71筆の評価が9月18日以降に出されるという答弁を受けた。その事を踏まえて、今後のCゾーンの活用計画を伺う。

市長 土地については、近隣地域の標準的な土地の価格を基に鑑定した結果、約9100万円と評価されたが、建物については老朽化が著しく進んでおり、修繕や補修には経済合理性に反する多額の費用が見込まれるため、建物及びその敷地としては不適応であり、経済的価値はないものと判断されている。今後の利活用については、定住促進に貴重な一団の土地であると認識している中で、機を逃すことなく、慎重かつ丁寧に民間による利活用策を検討していく。

問 海上にあるデッキ及び建物の解体について、漁協との協議は進められているのか伺う。

市長 Cゾーンに設置している既存の汚濁防止膜の点検業務も含め、

予定する解体工事の工期やウッドデッキの解体順等について協議を進めている。

問 解体作業は本来に必要なものか。

市長 今後の再利用のためにも必要であると考えている。

一般廃棄物最終処分場について

問 大瀬戸最終処分場に次ぐ新たな最終処分場候補地について進捗状況を伺う。

市長 広域的な視点に基づき、選定された候補地から、「法規制」、「周辺状況」、「地形・地質」、「自然環境」、「生活環境」などの大項目7項目と、大項目ごとに小項目を全19項目設定し、令和5年10月に候補地5箇所を選定した。大瀬戸最終処分場の処分容量が令和11年度末まで6年3箇月しかないことを踏まえ、選定された5箇所について、概略造成図面等を作成したのち、新たに評価項目を設定し、総合的な評価により順位付けを行うこととしている。



大瀬戸最終処分場



会 員 市 長
西川 勝則
にし かわ かつのり



西海市地域公共交通計画について

問 高齢者、障がい者、障がい児への交通費助成と義務教育に係る通学費の補助や交通手段の確保について事業をどのように評価しているか伺う。

市長 在宅で生活をされている方のうち身体・療育・精神の各種手帳、または要介護認定を受け、かつサービス計画を立てている方、遠隔地に居住する七十五歳以上の高齢者等を対象として、年額一万円を上限にバス、タクシー、船、給油で使用できる利用券を交付し、義務教育の円滑な実施を推進するため、通学費の補助やスクールバス等の交通手段を確保している。

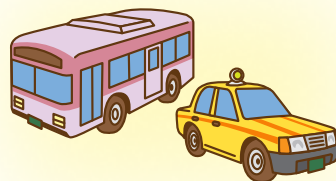
また、自宅からの徒歩通学の通学補助事業も行っている。

問 西海市外に通学されている児童生徒に対する通学補助について今後実施できないのか伺う。

教育次長 先進地の事業成果を確認する必要がある。

問 今後のさいかいスマイルワゴンについて伺う。

市長 現在、西海市地域公共交通活性化協議会において、路線バスの再編に向け協議を行っているが、その中では、路線バス、さいかいスマイルワゴン、タクシーの融合による公共交通の再編及び利用促進の視点で検討している。



問 運転免許証を自主返納し、申請すれば交付される運転経歴証明書を提示することでサービスを受けられる事業を実施できないか伺う。

市長 一月分の路線バスフリー定期券の贈呈や、タクシー料金の1割引などを行っている地域もあるので、市内事業者へも働きかけていく。

旧崎戸総合支所及び旧西海総合支所の今後の活用について

問 西海総合支所旧庁舎の解体後の利活用について、地元のニーズに合った形の中で、テニスコート等の何らかの跡地利用ができないか伺う。

市長 テニスコート建設については、選択肢の一つとして思っていたと思いますが。



志政会
うちだ 打田

きよし 清

西海市民の生命財産の安全確保について

問 世界では一般市民を巻き込んだ悲惨な戦争が起きている。台湾有事の際には国内の米軍基地や自衛隊施設が攻撃の対象となる可能性があり、西海町内の関連施設も、同様と考えられる。

そこで西海町内にシェルターなどの避難施設が必要と考えるが市長の見解を伺う。

市長 昨年10月の衆議院予算委員会にて岸田首相は「核攻撃に対する施設は現実的に対策を講じていく必要がある」という問題意識を持ち、諸外国の調査を行うなど検討を進める」と述べた。本年4月の市長会においても協議がなされ、今後、市長会を通じて国へ要望する。

大瀬戸総合運動公園体育館の空調設備整備及びトイレの改修について

問 大瀬戸総合運動公園体育館は、市民スポーツや小中高生の球技競技の会場として利用されている。近年の異常気象高温にて全国で熱中症よ

る救急搬送が増加している。このことから、体育館の暑さ対策が必要である。また、西彼杵高校女子バレーボール部井上監督から、交流がある有名Vリーグチームがホームゲームを実施したい旨を申し受けているが、その条件として空調設備の完備が求められている。このことから空調設備を設置することが有意義と考えるが見解を伺う。

教育長 暑さ対策は、対応の変化を迫られており、県内の大規模体育館も設置が進んでいる。しかしながら、1億円超の事業費が予想され、設置は非常に厳しい。

問 自主財源で事業を行うと、当初多額の予算が必要だが、リースで導入すると予算が抑えられるのではないか。

教育長 調査検討したい。

問 当該体育館のトイレが和式となっており、利用者から洋式トイレへの改修希望が出ていることに対し、見解を伺う。

教育長 年度予算に計上できるよう準備したい。

音楽プロモーション事業について

問 来年度の取組を伺う。

教育長 音楽プロデューサーの中村明夫先生と連携を密にし、小学生が楽器に触れる機会や演奏を聴く機会、中高生が演奏を披露する機会を増やしていくよう検討したい。



創生会
ひゃくたけ 百岳

かずひこ 一彦

定住・移住政策について

問 市内の定住政策として、大島町中戸夕映台、大瀬戸町緑ヶ丘の宅地分譲の販売が進んでないようだが、早期完売に向け、新たな対策を講じる考えはないか市長の考えを伺う。

市長 市内の不動産事業者や金融機関と周知・販売方法について意見交換や情報共有を行い、販売促進に向け、協議している。長期間売却ができない大島町中戸夕映台については、販売価格の見直し等完売に向け、柔軟に対応していく。

問 宅地がなくやむなく市外に住宅を建設せざるを得ない状況を、どう思うか伺う。

市長 結婚等を機に市外に転出する原因としては、宅地の不足と不動産業者が少なかったためと思われる。そのため、今年度より新たに「定住まちづくり推進室」を設置し、民間による宅地造成等による定住促進や時代の要請に即したまちづくりの実現に注力する。生活利便性の高い国道202号、206号沿線や、大島町中心部を展開エリアとして、市内主

要企業との連携や市有財産の活用、民間投資の促進等の定住政策を推進する。

問 西彼町北部地区には、投資意欲の高い事業者がいることから、これから、効率よく住宅供給を推進するとのことだったが、進捗状況を伺う。

市長 「民間賃貸住宅建設促進事業補助金」の実績として、西彼町50戸、西海町4戸の賃貸住宅を整備した。

また空き家の有効活用と定住促進を行うため、「社宅用空家改修補助金」により、2事業者に対し200万円の補助を行い、西海町1戸、大島町1戸の社宅整備を行った。

問 移住政策についての取組は。

市長 平成27年度から政策企画課内に移住相談員を配置し、市独自の子育て支援など、年々拡充してきた各種施策等、西海市の魅力を紹介しながら、取り組んでいる。このような取組の結果、平成27年度から令和4年度までに移住件数173件、移住者は316名になっている。





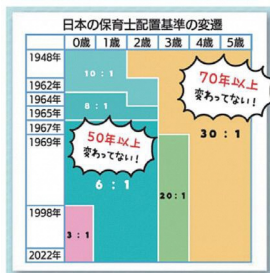
西海市議会
日本共産党
ふち せ えい こ
瀬 栄子



療養の受け皿を拡充し待機児童解消を

問 5歳児検診で発達支援が必要だとわかっていても、療育の受け皿が足りず待機している児童がいる。その解消に向けての取組は。

市長 令和6年度より「西海市療育支援相談センター」では相談支援員及び言語聴覚士を各1名増員し、相談体制の充実と対象児が通う保育所等に言語聴覚士が出向いて支援体制の充実を図る保育所等訪問支援事業の充実を目指す。また、「西海市立大島児童発達支援館」では未就学の待機児を対象に、90分程度のお遊び教室に新たに取り組み、保護者の悩みを伺い、助言を行うことで保護者の不安感の軽減を図っていく。



保育士の確保と処遇改善を!

問 保育士1人が見る子供の配置基準を1歳児は6人から5人へ、4歳から5歳児は30人から25人とした場合の保育士の処遇改善や確保は。

保健福祉部次長 国の制度改正を丁寧の説明しながら有効活用を促している。また、県では潜在保育士の掘り起こしなども行っている。そのような事業について周知広報に努める。

介護職不足について

問 介護職の求人状況とそのことにより介護サービス提供に支障は出ているのか。

市長 令和5年3月現在「ハローワーク西海」の調査で求人数は77人。サービス提供に支障が出ているとの情報はないが、介護職の高齢化が進んでいるので、人材の確保は喫緊の課題であると認識している。

問 「離職者も増え人手不足となり働く環境も悪化する悪循環になっている」との声が寄せられているが、離職者の状況を把握しているか。

長寿介護課長 離職の数は把握していないが介護人材不足は喫緊の課題である。業務の効率化につなげるICT化などが必要となるので、国・県の補助制度などを周知したい。



眞瀬の風
かたやま ともひろ
片山 智弘



西海市の入浴施設について

問 西海市の入浴施設（遊湯館・大瀬戸社会福祉センター）の収支についての考えと、料金を改める考えがあるか伺う。

市長 入浴施設の令和4年度の収支状況は、大瀬戸社会福祉センター入浴料収入が161万1705円、支出が1139万6957円で差引き978万5252円の赤字、遊湯館は、入浴料収入が660万6370円、支出が3263万5487円で差引き2602万9117円の赤字である。当施設は市民の健康保持増進を目的としており、一定の赤字での運営は致し方ないと考え、利用料金等は、赤字の大きさと燃油高騰を踏まえる」と検討せざるを得ない。利用料金等を含め収支改善策を研究する。

EBPMについて

問 EBPM（証拠に基づく政策立案）の活用状況と今後の方針について伺う。

市長 EBPMは国をはじめ自治体でも重要視され始めてきた。本市ではデータを収集・分析し、活用できる職員を増やしていくとともに、各課のデータの統合、併せて新たなデータの収集や蓄積も行い、データを活用した政策立案に努めいく。

マイナンバーカードの利活用における業務改善について

問 本市入浴施設での受付では名前・住所等を記入する必要がある。マイナンバーカードを利用して手続を簡略化するとともに、利用状況のデータを集積し、施設運営の改善に役立てる考えはかいか伺う。

市長 関係各課において、施設利用状況のデータ活用による運営改善効果も考慮しつつ、なぜそのような手続を行う必要があるのか見直す。

消火栓について

問 スタンドパイプ付地下式の消火栓について、経年劣化によりパイプの引き上げが困難なものがあるが、消火栓を更新する考えはないか伺う。

市長 パイプの引上げやホースの接続が困難なものは使えそうな部品をオーバーホールして装着するなど、修繕と再利用に取り組み始めた。修繕できない消火栓は更新する。



志政会
たがわ まさき
田川 正毅

ドローンで未来へ続く西海市！

問 「空の産業革命」として国を挙げてドローンの活用を推進している。離島や山間部を有する西海市でもドローンを積極的に活用すべきと思うが、今後の取組について伺う。

市長 現在、西海ブランド振興部と建設部で所有している。森林所有者との協議や工事の進捗状況及び災害箇所の把握に活用している。今後は様々な課題解決の為に有効なツールと認識し、自然災害で孤立した集落への物資輸送など、市民の生命財産を守る取組を検討する。各部署でドローン活用の洗い出しを行う。また、来年度ドローンを活用した働き方改革セミナーを開催できるよう調整したい。

教育長 大学や地元企業と連携し、講習会や体験学習の実現に努める。



林業政策について

問 本市の豊富な森林資源を活用した「森林・林業成長産業化戦略プラン」の現状と今後の方針を伺う。

市長 ケヤキに似た材質のセンダンの木を2年間で800本を植樹し、良好に成長している。タイニーハウスについては、見学や研修も増加しており、タイニーハウスを切り口とした街づくりの諸課題の解決に繋げるため、今年度から毎年テーマ別のタイニーハウスデザインコンテストを開催する。

問 植林の為に苗木を福祉事業者が育てる「林福連携事業」を推進する考えはないか伺う。

市長 現在、市内の社会福祉法人では森林組合の端材を活用して、スウェーデントーチや薪を製造している。市としても、できることがあれば協力する。



西彼杵道路の改善について



眞瀾の風
と うら よしひこ
戸浦 善彦

問 西海市の玄関口である西海パールライン料金所のETC化の改善に向けて働きかけるべきと思うが、考えを伺う。

市長 ETC化に要した事業費は、今後の償還額に加算され、無料化の時期が先送りされるか、料金が値上げされることになり、利用者の経済的負担を考えると、ETC化へ働きかける考えはない。

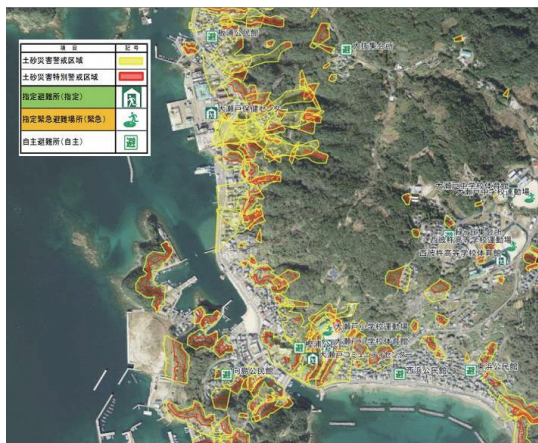
問 西彼杵道路の一部において、わだちなどで道路の一部が歪み沈下したことで、雨天時に水溜まりができるなど路面の状態が悪くなっている箇所が見受けられることから、早急な補修について県と協議ができればいいか伺う。

市長 市内を通行する利用者の安全を図る為、補修が必要な箇所については、早急な対応を要請する。

時代に即した新庁舎建設について

問 現在の市役所本庁舎は、駐車場不足や土砂災害警戒区域に含まれている問題がある。また、分庁方式により利便性が悪く、本庁、別館、支所の運営による経費が増大している。今後、人口減少と職員数の減少が見込まれ、業務の効率化と市役所機能強化を図る為には、別館及び支所を解消し、防災面や住民の利便性を考慮した場所に行政機能を統合した新庁舎を建設すべきと思うが、見解を伺う。

市長 支所は維持するが、新庁舎建設については検討を含む準備作業に本格的に着手する為、相応の人員配置を行い、他市事例も参考にしながら、庁舎建設までの具体的な手順等について検討・整理を進める。



現在の市役所本庁舎がある大瀬戸町榎浦地区の土砂災害ハザードマップ



創生会
すぎやま せいじ
杉山 誠治



動物愛護・管理について

問 飼い猫の不妊、去勢手術の助成金を交付する考えはないか。また、適正飼育に関して注意喚起できないか伺う。

市長 動物の愛護及び管理に関する法律及び本年4月1日に施行された県条例に基づき、飼い主の責務として措置していただきたいと考えている。

しかし、野良猫の繁殖等で苦慮している地域は、県と連携を図り調査し、その原因者等に対し適切な指導、助言を実施していく。要望がある地域、個人には、看板等を配布している。また、動物の飼い方について、毎年広報紙へ掲載しており、直近では、本年4月号に、「長崎県動物の愛護及び管理に関する条例」の主なポイントをまとめた記事を掲載した。

住宅政策について

問 大島町の県営住宅の廃止に伴う対象者から市に何らかの相談は

あっているのか。また、入居を募集していない市営住宅がある理由を伺う。

市長 県から令和7年度末を予定として用途廃止したい旨の住民説明会が開催されている。その際、市営住宅への移転についても説明があっており、市営住宅への入居を見据えた相談や、確認が数件あったため、入居者全員に11月公募の市営住宅の一覧表を提供している。なお、今後も、県営住宅の廃止に係る相談などは確実に県へつながるようにする。

入居を募集していない市営住宅については、既に耐用年限を迎えたり、用途廃止を予定している住宅などは、入居者募集を行わず政策空き家としている。

アピアランスケア用品への助成について

問 がん患者は治療に伴う外見の変化に心を痛めている。治療代がかかる上、高額で負担が大きい。市民の社会参加を支援するため、ウィッグや人工乳房などのケア用品に対し、助成制度が必要だと思いがいがか。

市長 これまで要望や意見が上がつていなかったことから、事業実施の検討に至っていないが、今後は制度化に向けて検討したい。

西海市議会からのお知らせ

西海市のホームページから、西海市議会に関する各種情報を公開しています。定例会の日程や結果、会議録検索など最新の情報をご覧ください。

●議会中継を動画配信しています。

市のホームページから、または、右の二次元コードからアクセスしていただくと、一般質問などの映像をご覧ください。

ライブ配信は議会開催中に、録画配信は会議終了後2週間程度でご覧いただけます。



西海市議会
映像配信

●議会会議録を公表しています。

市のホームページから、または、右の二次元コードからアクセスしていただくと、平成17年5月以降に開催された定例市議会・臨時市議会の会議録を、キーワード、発言者、会議日程などにより検索して、閲覧することができます。



西海市議会
会議録検索
システム

●西海市議会の本会議を傍聴してみませんか？

西海市議会の本会議は公開されており、どなたでも自由に傍聴できます。

- 1：場所 本会議場（西海市役所本庁舎3階）
- 2：人数 60人まで
- 3：受付場所：本会議場前傍聴受付

- ・受付の際、所定の用紙に住所、氏名等を記載していただきます。
- ・会議開始前から受付を開始し、会議中も随時受け付けます。



4年振り“市民と議会のつどい”を開催!!

本市議会では、市政への政策提言につなげるべく、テーマを設けて市民と意見交換（市民と議会のつどい）を行っています。今回は、PTA連合会を対象に開催されました！

テーマごとに出た意見について、抜粋して紹介します！

■開催日／12月2日（土）

■開催場所／西海市大島離島開発総合センター



育てたい子ども像について

- ★人の気持ちが理解できる
- ★元気な子
- ★自分で考えて行動できる
- ★心も体も健康で、自分の幸せを見つけて挑戦する
- ★ふるさと思いの子ども



西海市の教育環境について

- ★学校のハード面の整備
- ★習い事が少ない
- ★進学先選択肢が少ない
- ★タブレット配布は有効と思う
- ★協力的な地域人材がいる
- ★学校との情報共有化ができています

西海市の子ども達を取り巻く制度について

- ★フリースクールを作ってほしい
- ★給食費無料を望む
- ★高校への交通の便が不便
- ★スクールバスがない地区がある
- ★学習支援員さんの増員を望む
- ★部活動の円滑な社会体育への移行について



今回、市民と議員が少人数の班に分かれて意見を交換するグループワーク形式で行いました。参加した市民からは「議員と交流ができる機会は貴重であった」、議員からは「グループワーク形式で行うことで多くの意見を聞くことができてよかった。」との感想がありました。この“つどい”で出た意見は、これから取扱いを協議し、議長へ報告されます。



西海東小学校 6年

長岡 夢乃エンジェル
(ながおか ゆめの)

私は総合的な学習の時間に西海市の現状について知ったり、そこから予想される課題と西海市でできる取組について考えたりしました。

私が課題だと考えるのは、少子高齢化が進行していることです。西海市では、総人口のうちの子高年齢化が進行していることです。西海市では、総人口のうちの年少人口と生産年齢人口が減少し、老年人口が増加しています。また、西海市から他の地域に転出している割合も非常に高いです。これは他の地域の方が自然の豊かさと高度な都市機能が両立できているからだと考えられます。西海市の人口はこれからも減少すると予想されるため、市民が暮らしやすくなる取組をする必要があると考えます。西海市では、人口の減少を抑えるために様々な取組をしています。

ますが、人口を増やすことができていないとは言えません。そこで私は、商業施設を誘致することと公園をつくることを提案します。他の自治体の人口を増やす工夫を調べる中で、子育てしやすい環境の特徴として、「周辺の商業施設が充実している」「ことや「公園やレジャー施設が周辺にある」ことが挙げられます。現在、西海市にある施設や公園は数が少ないため、利便性は低いと考えます。公園は人々が交流できる場となったり、利用する子どもたちの体力を向上させたりします。魅力ある公園を増やすことは、子育てしやすい環境を整えることにつながると思います。



さらに、西海市は豊かな自然があるため、生物の多様性を確保することにも繋がります。また、商業施設を多くつくることで人々の働く場所となり、近い地域に住む人も遠い地域に住む人も気軽に足を運ぶことができます。このような考えから、私は公園や商業施設を作ること提案します。



七ツ釜鍾乳洞の桜と菜の花

私が大好きな西海市には、七ツ釜鍾乳洞のような美しい自然やアラカブ、みかんなどの美味しい食べ物があります。たくさん魅力がある西海市に、より多くの人に訪れてもらい、西海市の人口が増えることを願っています。

読者の声



令和5年11月 No.71

「議会だより」の感想

市議会が扱われている議題や議論の様子がよく理解できて、毎号楽しみにしています。(特に、傍聴できない常任委員会の模様は「議会だより」でしか知り得ない)

意見要望

朝8時・正午・夕方5時に時刻を知らせる音楽が行政無線で放送されていますが、室内に設置されているスピーカーから流れてくる音楽が邪魔に感じる時があります。昔は時計を持つていない人もいたと、確かに役にたっていたと思います。しかし最近、時計を持たずに屋外作業をしている人は皆無に近いのではないのでしょうか。時計を持つていない子どもも朝8時と正午の放送はやめてほしいです(以前から実施していたことを、必要性が現在あるかどうかを考えずに漫然と続けるのは、いかなものでしょうか)。毎日3回とも放送する必要性があれば、その理由を教えてください。

(大瀬戸町 60代)

一般質問で、イノシシについて触れている方がいますが、私の住んでいる地域では夜、イノシシに出くわす事が多くて怖いのです。まわりに学生さんも多いので、その辺の安全管理も考えていただけたら助かります。

(崎戸町 30代)

議員の皆様が西海市をよりよくするためにご尽力されていますことを本誌を読み、感謝の一言にさせていただきます。ありがとうございます。

(西彼町 70代)

松島に来てから約3年が経ちます。空き家も目立ちさみしい限りです。春桜まつりをもっと華やかに!

(大瀬戸町 70代)

西海市に通勤を始めて7年目になります。6年間は瀬戸町、今年になつて大瀬戸町。海の青、山の緑そして、関わる皆さんいいばかり。

自宅は大瀬戸町ですが議会だよりの二つの街のを読んでいます。比較することではできませんが、毎日の暮らしの参考にさせてもらっています。

(大瀬戸町 60代)

市政のことがよく分かり、毎号楽しみにしています。

(大瀬戸町 50代)

郵便はがき

8572392

郵送される場合は63円切手を貼って下さい。

長崎県西海市大瀬戸町瀬戸檜浦郷2222番地

西海市役所 議会事務局
「議会広報広聴委員会」行

(議会だより第72号)

いつもありがとうございます。先日他市の議会広報誌を見る機会がありました。文章の羅列が多く感じました。西海市の議会だよりはイラストや写真も効果的に使っていて色合いも良く、大変親しみやすく読みやすいと感じました。これからもよろしく願います。

(西海市 30代)

西海市に引越して一年経ち、議会だよりを拝読することで現在の問題点などを含めて市の様子を知ることができています。第一子を出産して、こどもの世代のために、活発に議論して解決し、より住みやすい市になっていってほしいです。

(大瀬戸町 30代)



オランダ村のCゾーンの解体撤去は費用の問題など多くあると思うが、せつかく西海市にある商業施設なので今後の利用も含めて早期の問題解決を行って欲しい。

(西海市 30代)



ご意見・ご要望
いただいた皆様、
ご協力ありがとうございました!





第28回西海市議会クイズ

(1) 市政一般質問を行った議員は何人？

① 7人

② 8人

③ 11人

(2) 厚生常任委員会に付託された議案数は？

① 2件

② 4件

③ 6件

(3) 令和5年度西海市水道事業会計補正予算(第3号)を審査した委員会は？

① 予算決算常任委員会

② 産業建設常任委員会

③ 総務文教常任委員会

(4) 市民と議会のつどいの開催日は？

① 11月29日(水)

② 12月1日(金)

③ 12月2日(土)

応募方法

はがき、FAX、メール、入力フォームにて、住所・氏名・年齢・クイズの答えを明記してご応募ください。

※はがきは、お近くの総合支所又は市役所本庁議会事務局へ提出いただけます。

応募先

〒857-2392
長崎県西海市大瀬戸町瀬戸樫浦郷222番地

〈FAX〉

0959-3710226まで

〈メール〉

rikai@city.saikai.lg.jp

〈入力フォーム〉スマートフォンなどでQRコードを読み取ると入力フォームが開き、応募ができます。



締切

令和6年3月8日(金)消印有効(8日支所提出分まで有効)

特典

全問正解者の中から抽選で3名の方に、**QUOカード(1000円分)**をプレゼントいたします。なお、当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

※落選通知は送付しませんので、ご了承ください。

〔個人情報の取扱いについて〕
ご記入いただきました個人情報(住所、氏名、年齢、商品発送などの目的以外には利用いたしません)。

第27回西海市議会クイズ解答

(1)② (3)②
(2)① (4)①

応募総数9名(正解者9名)

編集後記

新年早々に起きました能登半島地震の詳細が報道されるにつれて、その凄惨な状況に胸が痛くなる日々が続いています。お亡くなりになられた方々にご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された方々にお見舞いを申し上げます。1日も早く、普段の日常を取り戻せますように、祈るばかりです。

さて、今回の議会だよりですが、昨年12月2日に開催されました「市民と議会のつどい」は、4年ぶりの開催となりました。PTA連合会の保護者の皆さんとのつどいは、議員にとっても、若い子育て世代の皆さんとそれこそ、膝を突き合わせてのグループ討議となり、新鮮な生の声を聴けて、有意義な時間となりました。今後もこういう機会を増やし、市政への政策提言に繋げていきたいです。

(渡辺 督郎委員)



議会広報広聴委員会

第28回西海市議会クイズ回答

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

郵便番号 〒

住所 市 町 郷 番地

ふりがな

氏名

年齢 歳

議会だよりについての感想またはご意見・ご要望

今後いただいた感想、ご意見は匿名で掲載させていただく場合があります。



議会だより

No.72

令和6年
2月5日発行

発行責任者◎西海市議会議長
編集◎議会広報広聴委員会

〒857-2392 長崎県西海市大瀬戸町瀬戸樫浦郷222
TEL.0959-37-0075



この「西海市議会だより」は環境に配慮し再生紙と、揮発性有機化学物(VOC)の発生を低減できる植物油インキを使用しています。